

No	意見の趣旨	市の考え方	実施計画(素案)の修正等
1	P13～16まで、児童数・学級数の変化の部分 令和3年度～令和17年度と比較年度した理由は。	令和17年度まで推計をしているのは、令和2年度の実績値から推計を開始したため、15年後を想定して、令和17年度としました。	実施計画(素案)のとおりとします。
2	統合時の中学3年生になるべく負担のないように配慮していただきたい と思います。いろいろな柔軟な選択肢で対応していただきたいと思 います。	公立学校については、統合するまでは学校として存続し なければなりません。柔軟な選択肢というご意見につい ては、中学校は希望選択制をとっておりますので、そち らでご対応をいただきたいと考えております。教育委員 会としても、生徒や保護者への負担を最小限にするため 取り組んでまいります。	実施計画(素案)のとおりとします。
3	案としてはいいと思いますが、実施していくうえで子供を持つ親子さ んの意見をもう少し吸収し理解を得る必要はあると思います。	統合準備委員会をはじめとして、適正配置に関する説明 会など、さまざまな機会をとらえて、関係者のみなさま のご意見を伺う機会を設けてまいります。	実施計画(素案)のとおりとします。
4	過去4回の委員会で出された意見等が反映された計画になっていると お見受けしました。ありがとうございました。ここまで作り上げるに は相当なご苦勞があったかと存じます。大変お疲れさまでした。今後 はこの計画に基づき、いかに実現されていくかが重要だと考えます。	答申にもあるとおり、保護者だけでなく、児童生徒はも ちろん、地域の方々にもご協力をいただきながら、実現 に向けて取り組んでまいります。	実施計画(素案)のとおりとします。

No	意見の趣旨	市の考え方	実施計画(素案)の修正等
5	<p>①12ページ(図表10)の統合計画案の水海道小から三妻小の統合については、次のとおりの方が良い。</p> <p>A. 大生小、五箇小、三妻小の3校を一度に統合する</p> <p>B. 水海道小は統合しない</p> <p>理由</p> <p>A・大生小と五箇小のみの統合では、10ページ市の考え①の12学級に満たない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大生小と五箇小は2回統合することになり、当事者、関係者ともに負担が大きい <p>B・水海道小が統合せず単独でも10ページ市の考え方①を満たす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水海道小と他3校の統合は、地理的文化的経緯及び地域性を考慮すると難しい 	<p>貴重なご意見をありがとうございます。</p> <p>大生小、五箇小、三妻小の3校の統合案も選択肢の1つとしてあり得ると考えます。</p> <p>現在の学校施設を活用して3校を統合することは現状では難しいと思われまます。3校あわせても令和17年度の推計では180人程度となり、1学年1学級となる可能性がございます。</p> <p>長期的な児童数の将来推計を考慮しながら、適正規模を維持できるよう、それに合わせた新校舎の整備も検討してまいります。</p> <p>最終的には、地域や保護者の方々、子どもたちの意見を踏まえて、検討してまいります。</p>	<p>実施計画(素案)のとおりとします。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ・P1の2～3行目 <p>～昭和60年ごろをピークに減少傾向が続いて、令和2年度…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P4 中学校生徒数・学級数の2行目最後 <p>～県立及び私立の中学を受験する生徒も増えてきていることから…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P10 (1) 適正規模の基本的な考え方の1行目 <p>～児童生徒数も減少して、国や県が…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P13 統合理由 <p>複式学級(単学級)が存在する状態が継続する予測のため、それを解消する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P17 (3) 通学体制に関することの1行目 <p>～学区の広域化による児童生徒への負担に対し十分配慮し、…</p> <p>→児童生徒への負担を十分に配慮し、…</p>	<p>—</p>	<p>ご指摘のとおり修正しました。</p>

No	意見の趣旨	市の考え方	第一次答申(案)の修正等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・「特に少ない学校とそうでない学校が存在し」 →「小学校で複式学級、中学校で単学級が存在し」 ・「中でも大花羽小学校と鬼怒中学校について、複式学級及び単学級が発生し、今後も継続する状況を踏まえ」 →「中でも大花羽小学校と鬼怒中学校については複式学級及び単学級が発生し、今後もその状況が継続することを踏まえ」 ・「学区の広域化による児童生徒への負担に対し十分配慮し」 →「学区の広域化による児童生徒への負担を十分配慮し」 	—	ご指摘のとおり修正しました。
2	<p>中学校の統合の時期について、保護者と子がゆっくり話し合える時間を持ちつつ、十分な協議をしていただきたいと思います。</p>	<p>児童生徒及び保護者のみなさまが話し合える時間を確保できるように、早い時期にご説明してまいります。</p>	<p>第一次答申(案)のとおりとします。</p>
3	<p>内容については、賛同いたします。</p> <p>表現方法について、1点ご意見申し上げます。</p> <p>令和3年度5月13日の諮問では、(1)(2)という形で2点について、諮問を受けております。答申の際も、(1)については○○○</p> <p>○(2)については○○○○のように2点それぞれについて表記したほうがわかりやすいと思いました。</p> <p>※今回は第1次答申とのことですので、今後最終的な答申においては上このような表記方法をお考えの場合は当意見はご容赦ください。</p>	<p>いただいたご意見の表現方法が分かりやすい形かと思っております。当初、その形での答申を検討しておりましたが、緊急的に第1段階における取組が進行している状況を踏まえ、19校全体に向けての全体的な答申をいただき、適正配置に関する考え方については実施計画に盛り込んでいることから、現在の表記方法とさせていただきます。</p> <p>今後答申をいただく際には、より具体的な協議を行っていただくことを想定しておりますので、今後の最終的な答申の際に、表現方法を統一したいと考えております。</p>	<p>第一次答申(案)のとおりとします。</p>

No	意見の趣旨	市の考え方
1	<p>P12、13 適正配置案の第1段階を1～2年後から1～3年後への変更については、早急な対応の必要性に併せて、慎重、丁寧に統合計画を進めていくという考えでよいと思う。</p>	<p>これまでの検討委員会、関係者への説明会でのご意見、施設整備のための準備期間等を考慮して、3年以内に変更いたしました。</p>
2	<p>①水海道+鬼怒はR6度末に統合とし②2021年度現在小学5年生の児童とその保護者に2022年度の夏休み前に周知すべきと考えます。</p>	<p>早期に説明会を開催できるよう準備してまいります。</p>
3	<p>児童減少対策の方向ばかり先行して見えるが、現状改善策とすれば、市内定住者誘致を進めるべきではないか？ 常総市の中心へアグリサイエンスバレー及び道の駅が来年稼働にあたり、市外からの採用者定住推進をはかり、地域活性化政策を進めていただきたい。</p>	<p>全国的な人口減少に伴い、児童生徒数が減少することは避けられないことと考えておりますが、市では企業誘致や交流人口の増加など、人口減少対策の取組を行っているところです。 学校適正配置については、子どもたちの良好な学習環境の確保を第一に、取り組んでまいります。</p>
4	<p>現時点では、統合とは言いつつも、吸収合併のように感じている方もいます。なるべく、生徒たちや保護者の方々が安心して前に進めるように願います。</p>	<p>統合準備委員会の話し合いを行う中で諸条件により、吸収という形になることも選択肢の1つとなることもあるかと思えます。 統合に伴う学校名や学校施設については、統合準備委員会で丁寧に協議をしながら、円滑な統合に向けて進めてまいります。</p>

No	意見の趣旨	市の考え方
5	<p>目標の令和6年4月1日に対して、中学3年生は統合する中学ではなく、鬼怒中学校で卒業させてあげたいです。</p> <p>統合するためにも学校名も考えたほうがいいと思います。</p>	<p>答申にもあるように、保護者や地域の方々に丁寧に説明を行いながら、適切な時期と方法で統合できるよう、慎重に進めてまいります。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ・人口の減少がわかっている以上、新統合の学校を早めに建設しないと、今回の大花羽、菅原と同じことになります。早く第3段階の統合を決定してください。 ・スクールバスの保護者意見が多い中、学校から学校へ送る内容（10月18日会議録6ページ20行目）の説明だけでは、不満が出ると思う。保育園のバスみたいなイメージ（家の近くで乗降）の人が多数いる。 ・大花羽の先生を少なくとも数名は菅原に移動してもらいたい。 	<p>来年度以降、本検討委員会を中心に、第2段階・第3段階の統合に向けての検討を引き続き行ってまいります。</p> <p>また、スクールバスについては、早期に具体的な検討に入れるように、統合準備委員会を設置してまいります。</p> <p>教員の配置については、教育委員会指導課とも課題を共有し、適切に対応してまいります。</p>
7	<p>資料5の鬼怒中3「鬼怒中で卒業させてあげたい」に対する感想</p> <p>親の心情としては「そうだな」とも思えるが、最後の年にひとクラスのみで1年間過ごすこと、在校生にお祝いをされることもなく、卒業していくことを想像すると、生徒にとって幸せとばかりは思えない気がする。</p>	<p>保護者のご意見、児童生徒のご意見をお聞きしながら、適切に対応してまいります。</p>
8	<p>小学生・中学生ともに精神面のケアに充分配慮して統合を進めていただきたい。</p>	<p>子どもたちの教育環境の確保を第一に、適切に対応してまいります。</p>